

## ヨーロッパツアー最終戦・ベルギーチャンピオンシップ第4戦報告書

ヨーロッパツアー最終戦 ポルトガル ミランデラ大会

レディースプロクラス

第1ヒート 1位

第2ヒート 2位

第3ヒート 2位

総合 準優勝

今大会は、BNJレーシングジャパンチームとして、ゲスト参戦してきました。レディースには私が、メンクラスの最高峰GPクラスに弟秀幸が、フリースタイルクラスでは生駒さんが代表として出場しました。

この大会は、毎年ミランデラの町のお祭りと併催されて行われるためギャラリーも多く、また地元メディアや各ヨーロッパ諸国の取材がたくさん行われていました。

私も昨年ここで優勝を飾ったのでファンも多く、ヨーロッパツアーの中では一番と言っていいほど好きな場所でもあります。

私のクラスでは昨年の準優勝者やヨーロッパチャンピオン経験者と強豪もそろい走り応えのあるレースとなりました。

1ヒート目はホールショットを獲得し、2位以下を半周以上離しゴールしましたが2ヒート目はフライングを取られてしまい最下位からの追い上げとなりました。3ヒート目はイン側のスタートライダーに先をいかれ、追いかけますが、抜かすことは出来ず2番手でのゴールとなりました。

目の前の優勝だったので悔しい結果となりましたが、ワールドファイナルへ向けて、周りの環境や、天候などをふくめ、良いメンタルトレーニング・ライディングトレーニングになったと思っています。



ベルギーチャンピオンシップ第4戦 ペーロン大会

レディースプロクラス

第1ヒート 1位

第2ヒート 3位

総合 2位

メンズキーライトプロ F3クラス

第1ヒート 4位

第2ヒート 3位

総合 3位

ポルトガルミランダ遠征後すぐに行われた第4戦でした。

本音をいうと、24時間以上の遠征と、暑い場所から寒い場所に戻ったため体調管理がうまくいかず、とてもつらいレースになりました。

レディースクラスでは、2ヒート目、ラストワンラップでステアリングケーブルのトラブルに見舞われ、船から手を離してしまい、それまでなんとか3位以下を1週以上離していたことによって3番手でゴールできるという幸運でした。

スキーライトプロクラスではいつものような機敏なライディングが思うようにできていませんでした。3位は総合で獲得できましたが、ポルトガル戦・今回の大会では自分のワンミスで目の前の優勝を逃してしまっていることにたくさんの反省があります。

これを活かせるように、今月末のベルギーチャンピオンシップ最終戦そしてワールドファイナルに向けてもう一度初心に戻りトレーニングをしていくつもりです。







今大会も応援・支援していただきありがとうございました。  
今後も、姉弟共々さらなる上を目指し、また代表としてがんばっていきますので  
どうか変わらぬご支援・ご指導のほどよろしく願いいたします。

ありがとうございました。

B N Jレーシング  
倉橋 優樹